

11月 地産地消を知ろう！



「地産地消」とは



自分たちの地域でとれたものを自分たちの食卓で食べようという考え方です。

横浜市でも11月を「地産地消月間」として、その考えを広く進めていこうとしています。



地産地消のメリット

- ・農産物を運ぶ距離が短くなることで、エネルギーとCO₂の排出量削減につながる。

環境



- ・新鮮で安全な旬の味覚を味わえる。野菜、果物などをたくさん食べることで健康にもつながる。

消費者



- ・地域に資金を還元し、地域循環型の経済の活性化につながる。

経済



- ・生産が盛んになるとともに、多様な農家が参加しやすくなることや所得の向上につながる。

生産者



地産地消の良さを理解して、食品を選ぶときは地域のものを選んでもらえたらと思います。



横浜の農畜産物はこのマークが目印です

はま菜ちゃん

横浜生まれの農畜産物のPRキャラクターです。



はま菜ちゃん



うど



とうもろこし



だいこん



トマト



さつまいも



レタス



たまねぎ



ブロッコリー



ねぎ



みずな



きゃべつ



こまつな



かぶ



いんげん



はくさい



えだまめ



ぶどう



うめ



かき



なし

横浜農場



横浜市では「横浜農場」を活用し、横浜の農の魅力のPRをしています。

